

2人の幸せな関係のために

●相手を尊重する

相手を尊重するとは、相手のありのままを認め大切にすること。
ちがうところを否定せず、認め合いながらステキな関係を築こう！

●自分らしさを大切にす

「男らしさ」「女らしさ」にとらわれず、「自分らしさ」を大切にしよう！
そして、相手の「自分らしさ」も大切にしよう！

●決して暴力をふるわない

自分の意見があっても、それを決して暴力で表現してはいけないよ！
気持ちは言葉できちんと伝えよう！

2人のステキな関係 あなたとあなたの 大切な人のために・・・



デートDVの被害にあったら・・・

デートDVの被害にあったら、一人で悩まず、周りの大人や相談機関に相談しよう！

デートDV相談窓口(秘密は守られます)

島本町女性相談 ▶ 毎月 第2 水曜日 ▶ 午後1時～5時 / 毎月 第4 火曜日 ▶ 午後1時～5時 / 【予約制】
お問合せ電話：075-962-4402(島本町人権文化センター)

島本町DV支援窓口 ▶ 月～金曜日 ▶ 午前9時～午後5時30分
電話：075-962-8454(島本町福祉推進課)

大阪府女性相談センター ▶ 平日・土日 ▶ 午前9時～午後8時【祝日・年末年始を除く】
電話：06-6949-6022 または 06-6946-7890
(24時間365日 DV相談専用電話受付対応 電話:06-6946-7890)

大阪府吹田子ども家庭センター ▶ 月～金曜日 ▶ 午前9時～午後5時45分【祝日・年末年始を除く】
電話：06-6380-0049(DV相談専用電話)

【緊急時は110番または最寄りの警察署へ!】



なくそう、
デートDV

平成29年3月発行

島本町総合政策部人権文化センター

〒618-0011 大阪府三島郡島本町広瀬二丁目22番27号

TEL.075-962-4402 FAX.075-962-4499

島本町



デートDVとは？

DV (ドメスティック・バイオレンス) とは、恋人や夫婦など「親しい関係の男女」の間で起きる暴力のこと。
 その中でも、恋人間で起きる暴力をデートDVというんだよ!

デートDVの種類

身体的暴力

- なぐる
- ける
- モノを投げつける
- 髪を引っばる
- つき飛ばす
- 押さえつける など



精神的・言葉の暴力

- バカ、デブ、ブスなどと言う
- 「自殺する」とおどす
- ケータイのアドレスや履歴を消去する、させる
- 無視する
- 友達との交際を制限する など



性的暴力

- 無理やりキスや性行為をする
- 避妊をしない
- 嫌がっているのにアダルトビデオを見せる
- 裸の写真を撮る など



経済的暴力

- 借りたお金を返さない
- お金をたかる
- バイトをさせる、やめさせる
- 無理やりモノを買わせる など



デートDVは、これらのことが原因で起きると言われているよ!

暴力を甘くみる風潮

「相手が悪ければ少しは暴力をしてもいい」という暴力を許容する社会

ジェンダーバイアス (社会的性差による偏見)

「女らしさ」「男らしさ」といった偏見による影響

彼女が考えがちなこと 彼氏に期待すること

- 彼に頼りたい、守ってほしい
- 可愛く思われたい
- 彼の世話をしてほしい

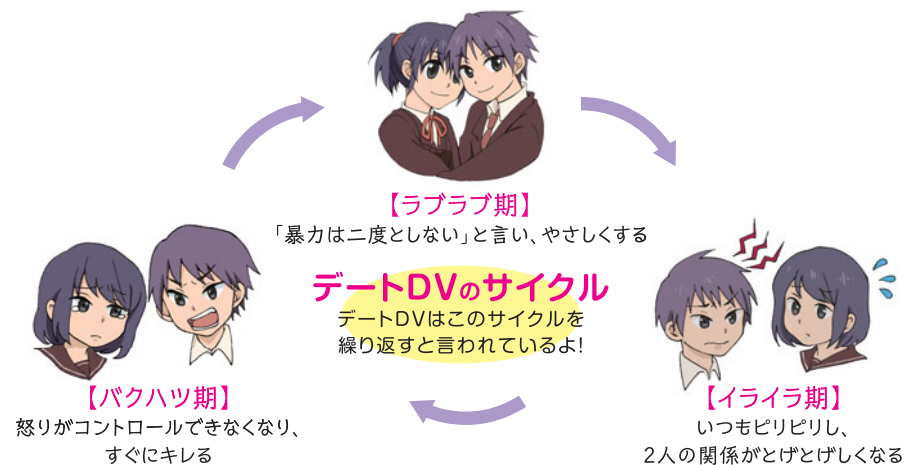
彼氏が考えがちなこと 彼女に期待すること

- 男の僕に従ってほしい
- 男は強くないといけけない
- 僕の世話をしてほしい

力と支配

相手を自分のものにしたいという気持ちから、暴力で支配しようとする

● DVのサイクルに一つでも思いあたらしたら相談窓口にご相談しよう。なるべく早いうちに気づくことが大切です。





一方的な対応 ×

相手を尊重した対応 ○

同じ場面でも



彼女の気持ち



彼のことは好きだけど... 部活がって大事だし、先輩とは何も無いのに...

彼女の気持ち



彼も応援してくれるし、今度の試合もがんばろう! やさしい大好きだな♥

俺以外の男とメールするなんて許せない! 俺のことだけ考えてほしいんだ!

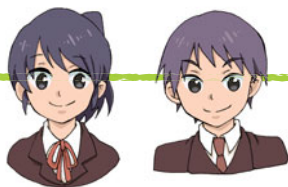
彼氏の気持ち



部活で遊べない日もあるけど、がんばってるから応援してあげないとな♥

彼氏の気持ち





Q. デートDVとケンカはちがうの？

A. 恋人間のケンカは、お互いが対等な立場で意見をぶつけ合うもの。デートDVは、どちらかが一方的に相手を暴力でおさえつけようとするもので、ケンカとはちがうんだよ！

Q. 好きなら、相手をひとり占めしたいって思うのは当然じゃないの？

A. 過度の束縛は、相手を自分の「モノ」とみなす所有欲にほかならない。私たちは誰もがそれぞれの人格を持っていて、相手を束縛することは相手の人格を損なうものなんだ。恋人を大切にすることと、恋人を束縛し支配することはちがうんだよ！

Q. デートDVを受けたら、すぐに別れればいいんじゃないの？

A. 被害者は「逃げるとさらにひどい暴力を受けるのではないか」との恐怖感をもっていたり、日常的に暴力を受け続けることで「つらい」という感覚がマヒしていたりするんだ。それに、暴力をふるわれた後に、謝られてやさしくされたりすると、「今度こそ変わってくれるかも」と期待してしまい、別れるのが難しくなってしまう場合もあるんだよ

Q. 友だちからデートDVの相談を受けたらどうすればいいの？

A. まずはしっかりと相手の話を聞いてあげよう。「暴力は悪いこと」だと伝え、決して、友だちを否定したり、冗談でごまかしてはいけないよ。そして、信頼できる大人（親、学校の先生、相談窓口など）に相談するようにすすめよう！

知らず知らずのうちに、あなたは加害者や被害者になってない？
チェックリストを使って考えてみよう！

デートDVを **していない？**

- 相手が他の人と仲良くしていると、怒って相手を責める
- 恋人のことなら全部知っていて当然だと思う
- 怒って相手をたたいたり、押ししたりしたことがある
- 相手の行動を知るために、しつこくメールしたりする
- 「別れるなら自殺する」と相手をおどしたことがある
- イライラしたときに相手の目の前でモノを壊したりする
- 自分の気に入らないことがあると相手を無視する
- 付き合っているならキスや性行為をして当然だと思う
- 相手に向かって「ばか」「デブ」など汚い言葉を使う
- 人前で相手のことをばかにしたことがある

デートDVを **受けていない？**

- 「ばか」「うざい」などの暴言をはかれたことがある
- 他の用事で会えない時に、「自分を優先しろ」と怒られた
- しゅっちゅうケータイに電話してきて、行動を監視される
- 友だちとの交際を制限される
- 相手のことが怖くて、自分の意見を言えない
- 殴られたり、髪をひっぱられたりしたことがある
- 別れようとする「つきまどってやる」などおどされる
- ひどい扱いをされても、相手のことをかばってしまう
- 嫌がっているのに無理やりキスや性行為をされた
- 異性のアドレスやメールを消去しろと言われた

